

# 茨木親子芸術文化講座

おうちであそぼう！  
あそびのレシピ

vol.1

主催：茨木市 デザイン/監修：親子であそぼう! ufulu  
※親子であそぼう! ufuluでは絵本からはじまるワークショップkinilの活動を行なっています



「ぞうきばやしのすもうたいかい」  
福音館書店  
広野 多珂子 作 / 廣野 研一 絵

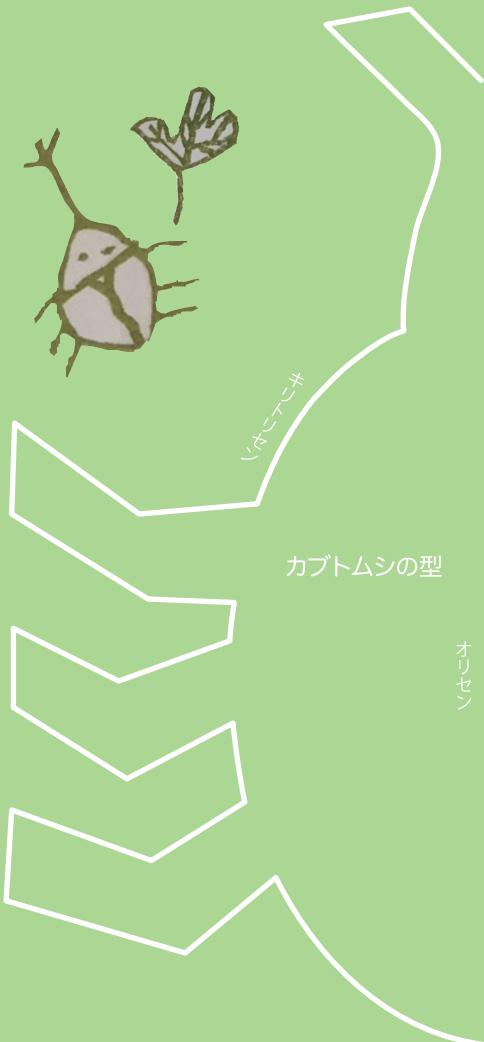


絵本からはじまる親子時間。

まずは遊びにあった絵本を読んであげましょう。

絵本の世界で遊んだら、今度はやってみよう！作ってみよう！

ぞうきばやしの切り株の上で繰り広げられる虫たちの相撲大会！カナブンとタマムシ、カマキリとダンゴムシ。どっちが強い？意外な結果もありますよ。一番の見どころはクワガタとカブトムシ！気になる結果は？私たちが普段はなかなか見ることが出来ない虫たちの日々の戦いを楽しいお話仕立てで紹介したかがく絵本。みなさんが作るトントンカブトムシ、絵本と同じ結果になるのかな？



QRコードを読み込むと遊び方の動画が見れるよ！



## トントンカブトムシをつくろう！

トントン相撲は絵を描き、切り抜くだけで簡単にできます。  
昔から続いている子どもの遊びには、子どもの好奇心を刺激する楽しさがあります。  
子どもの好きなオリジナル力士をつくれば、大喜び間違いなしです。

STEP

1

牛乳パックを分解してきれいに洗って乾かします。パックの2面を切って、内側をオモテにして半分に折り曲げます。このレシピカードに印刷されているカブトムシの型紙を切ります。その型紙のオリセンを牛乳パックの二つ折りの山折側に合わせて、マジックで形をなぞりましょう。型紙が離れないように仮止めをするとなぞりやすいですよ。

STEP

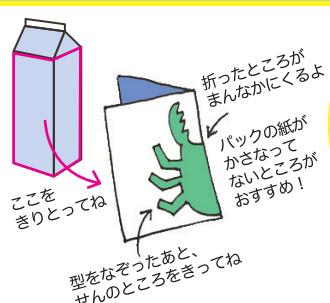
2

牛乳パックにカブトムシの形が写せたら、二つ折りにしたままハサミで切ります。広げて絵の具やマジックなどでカブトムシの色を塗りましょう。そして、もう1ぴきつくりましょう。完成したら強い足腰になるように工夫して足をじょうずに折り曲げましょう。

STEP

3

空き箱の底や段ボールに土俵（円）を描きましょう。毛糸などを円にして貼るなど、つくり方は自由です。円の中にカブトムシを置く位置の仕切り線を描いたら、土俵の出来上りです。「はっけよーい、こった！」土俵の外側を指先でトントン叩き、土俵のカブトムシを動かして遊びましょう。



### 【用意するもの】

牛乳パック / はさみ/  
菓子箱またはダンボール/  
絵の具 / 筆 / マジック

### 育まれる力

オリジナルの力士づくりは、子どものその時々の興味を遊びながら膨らませることができます。絵を描いて切るだけの簡単な作業ですが、でき上がった力士がちゃんと立つように折り曲げたり、足を開いたりと遊びながら工夫する力が育まれます。また対戦表をつくったり、ルールを決めて、お友だちや家族みんなで楽しみましょう。